

CD アルバム 発売記念

「FANTASIE」

TAKAHIRO HOSHINO PLAYS CHOPIN

2024.7/14(日)

浜離宮朝日ホール

中央区築地 5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階

開場 13:30 開演 14:00

TAKAHIRO HOSHINO

タカヒロ・ホシノ PIANO RECITAL

Program 《 1 部 》 使用楽器 NY Steinway "CD75,, (1912 年製) & Rachmaninoff Steinway (1932 年製)

ショパン：夜想曲 変ニ長調 Op.27-2 Chopin : Nocturne Des-dur Op.27-2

ショパン：舟歌 嬰へ長調 Op.60 Chopin : Barcarolle Fis-dur Op.60

ショパン：バラード 第4番 へ短調 Op.52 Chopin : Ballade No.4 F-moll Op.52

シューマン=リスト：献呈 Schumann=Liszt : Widmung

リスト：夜想曲「愛の夢」第3番 Liszt : Nocturne "Liebesträume,, No.3

リスト=タカヒロ・ホシノ：ハンガリー狂詩曲第13番「マジャールの唄」

Liszt=Takahiro Hoshino : Hungarian Rhapsody No.13

《 2 部 》 使用楽器 NY Steinway "CD75,, & Rachmaninoff Steinway

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第3番 二短調 OP.30

Rachmaninoff : Piano Concerto No.3 in Dminor Op.30

2台ピアノ共演：東 祐輔

料金：一般 5,000 円 学生 4,500 円 全席自由 主催：タカギクラヴィア株式会社 <http://takagiklavier.com/>

後援：一般社団法人日本芸術連盟、FIERTÉ、ハンガリー大使館、リスト・ハンガリー文化センター

お申込 | タカギクラヴィア ☎03-3770-9611 Mail : information_tki@takagiklavier.com
| 朝日ホール・チケットセンター ☎03-3267-9990 (日・祝除く 10:00~18:00)
| FIERTÉ Mail : fierte115@gmail.com | イープラス <https://eplus.jp/>



北海道出身。全日本学生音楽コンクール小学生の部北海道大会第1位並びに東京大会第3位受賞。桐朋学園大学音楽学部を経てハンガリー国立F.リスト音楽院にてハンガリー政府給費留学生として研鑽を積む。河原裕康、宮澤功行、松岡貞子、田崎悦子、ジョルジュ・ナードール、フェレンツ・ラドシュ、エリック・ハイドシュェックの各氏に師事。留学中にマリア・カナルス、ヴィオッティ=バルセシア(現ヴァラッロ・セシア)、カントゥピアノコンチェルト、マスタープレーヤーズなど数々の国際コンクールにて優勝、上位入賞を経てヨーロッパ各地の音楽祭に出演。ハンガリー「5つの堅琴」音楽祭に招かれ「堅琴大賞」を受賞。2022年から、メディチ、モスクワ、ロンドン、トリニティ、ロンドン・クラシカル、クララ・シューマン、バーゼル、バーミンガム、ロイヤル・マースなど、53の国際コンクールで優勝、上位入賞。ヨーロッパ各地やカナダの音楽祭に招聘されたのを経てアメリカ大手のPRICE ATTRACTIONSの専属アーティスト契約を結び国際的な活躍の場を拡げている。これまでにハンガリー交響楽団、モスクワ管弦楽団、ルーマニア国立管弦楽団、ブラハ室内管弦楽団、東京ニューシティ管弦楽団、札幌交響楽団などと共演する他リサイタルや室内楽など幅広い演奏活動を行う。近年はタカギクラヴィアの協力を得て、『ホロヴィッツの恋したピアノ』1912年製のヴィンテージ・NYスタインウェイCD75を使用した活発な演奏活動を繰り返している。元桐朋学園大学音楽学部講師、上野学園大学音楽学部准教授(同短期大学音楽学部客員教授)、東成学園昭和音楽大学講師。ヨーロッパ各地の国際マスタークラスで後進の指導にあたる他、Européen de Piano(フランス/イタリア)音楽院教授に就任。FIERTÉ Piano Academy 院長。一般社団法人日本芸術連盟代表理事。JCPC日本室内楽ピアノコンクール主宰。これまでに『LISZT-SCHUBERT』、『熱情・クライスレリアーナ』、『LISZT I』、ベートーヴェンアルバム『PASSION』、名曲集『STORY』をリリースし、レコード芸術誌で特選盤、準特選盤、読売新聞推薦盤に選出される。

T&K Classics、PRICE ATTRACTIONS, USA 専属アーティスト

◇タカヒロ・ホシノ公式ウェブサイト

<https://fierte115.wixsite.com/takahirohoshino>

◇タカヒロ・ホシノ(千野宜大)リサイタル・協奏曲 Live Channel

<http://www.youtube.com/user/hoshinopiano>

東 祐輔



東京都出身。上野学園大学演奏家コースを卒業後、名古屋芸術大学大学院修士課程を理事長賞を受賞し修了。2021、22年度山田貞夫音楽財団奨学生。第4回パデレフスキ国際ピアノコンクール in ファーミントン CT(米)第1位、第32回宝塚ベガ音楽コンクール第2位及び聴衆審査員賞、第18回ルーマニア国際音楽コンクール第3位。NUA レーベルより、ババジャニアン、メトネル、ラフマニノフを収めたデジタルアルバム”In Memory”をリリース。2023年1月には愛知芸術劇場にてスクリャービンのピアノ協奏曲を演奏しライブ録音をリリース。

《使用楽器について》

■ NY Steinway “CD75,, 1912年製

スタインウェイ本社コンサート&アーティスト部所属のホロヴィッツ専用楽器。数回、自宅に運び込まれたほか、1981年10月ミネアポリス・ミネソタ、1981年11月メトロポリタンオペラハウス、1981年11月ポストン、1982年2月パサデナ、1982年3月ワシントンDC、1982年5月ロイヤルフェスティバルホール(ロンドン)、1983年3月フィラデルフィア、1983年4月シカゴ、1983年4月ポストン、1983年5月メトロポリタンオペラハウス、1983年5月パサデナなど(抜粋)のコンサート、および1983年6月NHKホールでのホロヴィッツ初来日の記念すべきコンサートでも使用された。良く鳴る枯れたボディとピアノシモの音の伸びは特筆すべきで、これにより表現力の豊かさが格段に広がる。低音域から高音域に至るまで非常に音量バランスが良く、あらゆる要素を持ち合わせた類いまれな名器であり、ホロヴィッツが最も愛したピアノとして有名である。



■ Rachmaninoff Steinway 1932年製

ラフマニノフが、長らくニューヨークの自宅で所有していたピアノ。ウェストエンド・アヴェニューに住んでいた1932年から1942年ビバリーヒルズに居を移すまでの間、ピアノ協奏曲第4番や交響的舞曲の作曲、またそれまでに作曲した作品の改訂をするなど、数多くの作曲に使用されており、「ラフマニノフのピアノ」として最も有名な楽器である。このピアノはその後バーバーが所有し、ソナタ第1番などを作曲した。バーバーのソナタ第1番は、1948年に作曲され1950年にホロヴィッツが世界初演している。ホロヴィッツは何度かバーバーの家を訪ね、作曲途中のソナタについて「終楽章をフーガにしたほうが良い」などバーバーに助言したという記録が残っている。Tai Hasegawa氏所有



「FANTASIE」 NEW ALBUM
TAKAHIRO HOSHINO PLAYS CHOPIN

- 《収録曲》
- 幻想ポロネーズ 作品 61
 - マズルカ イ短調 作品 17-4
 - マズルカ イ短調 作品 68-2
 - バラード 第1番 作品 23
 - バラード 第2晩 作品 38
 - バラード 第3番 作品 47
 - バラード 第4番 作品 52
 - ワルツ 「告別」 作品 69-1

商品番号 QACK-30020 料金：3,300円



「STORY」 Takahiro Hoshino's Best Selection

《収録曲》
スカルラッチェ：ソナタ 中長調 K.380/L.23 ニ短調 K.9/L.413
モーツァルト：ピアノ・ソナタ 第10番 中長調 KV.330
シューベルト：即興曲 変長調 作品 90-3
シューベルト=リスト：ウィーン夜会からの招待
ショパン：ノクターン 嬰ハ短調 連作/スケルツォ 第2番 変ロ短調
シューマン：子供の情景 作品15「トロイメライ」
リスト：夜曲 愛の夢 第3番
ワーグナー=リスト：イゾルデの愛の死
バッハ=ジロイ：前奏曲 ロ短調
商品番号 QACK-30017 3,300円



「Passion」 ベートーヴェン 三大ソナタ集

《収録曲》
ベートーヴェン：ピアノソナタ第8番 中短調 作品13「悲愴」
ベートーヴェン：ピアノソナタ第14番 嬰ハ短調 作品27-2「月光」
ベートーヴェン：ピアノソナタ第29番 嬰ハ短調 作品37「熱情」
ベートーヴェン：6つのエッセイズ
商品番号 QACK-30013 価格：3,000円